

塩尻市公共施設包括管理委託サウンディング調査実施結果

- (1) 塩尻市における包括管理委託の市場性有無
 - ・市場性は有る
 - ・最終的なプロポ参加の可否は、事業費、業務内容、施設数等を考慮して判断する

- (2) 「2 対象施設及び対象業務」で示した範囲における包括管理委託受託の可能性
 - ・示された範囲内の業務であれば受託可能
 - ・仕様書の詳細確認が必要
 - ・効率化、専門性、必要性などを考慮した業務選定が重要
 - ・受託できるが、効果や効率性から受託範囲を検討すべき業務もあった
 - ・産業廃棄物処理など市が直接契約をしなければいけない業務については、検討が必要

- (3) 事業のスケジュールについて
 - ・プロポでの優先交渉権者決定から事業開始まで半年程度の準備期間が必要
 - ・準備期間中に下請け業者との交渉、施設調査、データ整理などを行う

- (4) マネジメントフィーの項目・内容及び費用について
 - ・業務内容によりマネジメントフィーを算定している
 - ・マネジメントフィーの構成要素は人件費等
 - ・余裕を持った予算策定を希望する

- (5) 業務の履行体制について
 - ・常駐職員は数名から十数名まで幅があった
 - ・現地で職員を雇用することも検討する
 - ・本社との連携体制を構築する

- (6) 保全データの活用手法について
 - ・自社開発や既存ソフトを改修してデータを集約し維持管理業務に活用する
 - ・発注者へのデータ提供も可能

- (7) 市内事業者の受注機会確保について
 - ・基本的には市内事業者の受注機会確保に努める

(8) 付加価値として提案可能な業務について

- ・包括管理委託の範囲にとらわれない提案があった

(9) 自由提案・意見・これまでの経験の中で課題となった事項など

- ・管理事務所は市役所内又は近傍に設置
- ・過去の修繕・点検記録の用意してほしい
- ・2回目のサウンディング調査を実施してほしい
- ・積雪時の緊急対応をどうするか検討が必要